

みせん

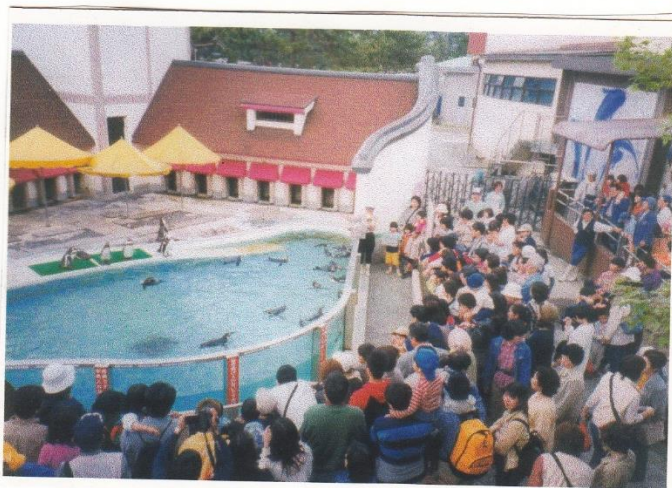
瀬戸内海国立公園
宮島地区パーク
ボランティアの会

第4号

発行日
平成13年6月1日

<目次>

- P1 4/1付け環境省人事
- P2 H13年度「宮島PVの会」総会と清掃活動
桧垣広島自然保護官紹介
- P3 包ヶ浦かきバーベキュー
宮島とカラス
- P4 村上さん投稿記事(海外旅行)
- P5 磯の生き物観察会第1回(4/22)、第2回(5/6)
- P6, 7 PV会員自己紹介
- P8 自然保護官事務所 連絡事項



宮島水族館のペンギン(撮影:横山忠司)

広島へ桧垣自然保護官赴任 杉本さんは富士五湖自然保護官

環境省4月1日付人事

宮島PVの設立・育成に尽力した杉本自然保護官が4月1日付で富士五湖保護官事務所へ転任し、山陽四国地区自然保護事務所より桧垣淳夫自然保護官が赴任されました。地区事務所ではこの他にも何人か代わられたのでPVに関連する方々を中心に紹介します。

役職
地区事務所次長
保護科 科長
利用指導官

新任者 (前任地)
佐山 浩 (南関東地区事務所)
荒畑 正広 (本省)
空席

前任者 (新任地)
空席
伊藤淳一 本省
榊 博司 高松自然保護官

平成13年度「宮島PVの会」総会と清掃活動 (4/15)



総会は4月15日11:00から28名が出席して宮島役場会議室で開催しました。

以下の内容について審議し、承認されました。

1. (報告)

H12年度「瀬戸内海国立公園宮島地区PVの会」実施事項概要について

2. (年間活動計画)

H13年度「瀬戸内海国立公園宮島地区PVの会」活動計画(案)について

3. (予算)

H13年度「瀬戸内海国立公園宮島地区PVの会」予算計画(案)について



昼食後に2班に分かれて島内の清掃活動を実施しました。

2代目広島自然保護官 桧垣淳夫氏のプロフィール

・出身地 愛媛県東予市

松山市から高松方面に車で1時間。南に石鎚山、北東には静かな瀬戸内の海が広がる。

・趣味

ドライブと温泉めぐり。休日はどこかの温泉に入っている。

・家族

妻と両親、子供2人の6人家族。妻と両親は東予市、私は長らく単身赴任。

・経歴

昭和22年2月15日生まれ

昭和40年3月愛媛県立西条農業学校卒業

昭和40年4月高知営林局大正営林署(当時)に採用

高知営林局および同局管内の営林署に勤務

平成11年12月現在の環境省山陽四国地区自然保護事務所に部門間配転

平成13年4月広島自然保護官事務所勤務

ひとこと

私は不器用な人間です。前任の杉本さんのような成果はあげられませんが、私なりに努力したいと考えております。皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



包ヶ浦でかきバーベキュー

<日時>2001年2月17日(土) / <場所>包ヶ浦管理センター



2月17日(土)に平成13年度の活動計画を立てるため、部会ごとの打ち合わせが、包ヶ浦管理センターで行われました。

打ち合わせ終了後、希望者による「バーベキュー」を行った。

場所は管理棟から少し離れたバーベキューハウスに移動。

横山さん以下、火起こし名人に指導されながら炭火を準備。一斗缶2ハの牡蛎を皆さん美味しくいただく。次に、肉と野菜を焼いて食べる。途中で小川さん差し入れの猪肉が登場。みんな、興味津々で味わいながら食べる。

杉本自然保護管は話しに夢中で食べそこない後悔していた。

楽しいひとときでした。が、牡蛎の食べ過ぎ？ 帰りの道中で気分が悪くなった方も。



宮島とカラス

花見堂 英延

今回、宮島の生き物について記事を書いて下さいと依頼がありました。但し、シカ・サル以外の生き物でと言うことでした。

シカ・サル以外の生き物で、宮島ゆかりの生き物と言えばカラスになると思います。

宮島には、ハシボソガラスとハシブトガラスの2種類が生息していて、主に海岸線でよく見られます。

一般的に雑食性で、都会ではよくゴミを漁っている風景が見られます。トカゲやカエル時にはイヌやネコの死骸を食べることもあります。

以前シカの仕事をしていた時、カラスがたくさん飛んでいたのを、近寄ってみるとシカの死骸が転がっていました。

たぶんイヌに殺されたものを食べていたんだと思います。

角切の時も、角を切った後、シカの目の上に布をかけてやっていました。これも、カラスからシカの眼球を守るのが目的でした。

又、カラスは頭の良い動物としても知られ、一説には旧石器時代の人間なみに道具を使う事ができるらしい。

空からムラサキガイが降ってくるのを見た事がありますが、意図的に落としたのかそうでないのかはカラスに聞いてみないと分かりませんが、その時は頭良いな～と感心していました。

カラスと宮島の関わりは次回説明します。

投稿 『 行ってきました

ロマンティック街道へ 』

村上 光春

若き時代のあこがれの西洋文化。ロマンティック街道が静かなブームとなっています。

国内の旅行会社も共同でコースの充実に力を入れ、大型観光バスにアウトバーン・ホテル・レストラン・ショップから免税手続きまで日本人スタッフが至れり尽くせりのサービス。出張で外国語に泣かされたのは昔の悪夢、全く不要。天と地ほどの違い。

誰がつけたのかロマンティック街道：フランクフルトーミュンヘンースイスアルプスー新幹線TGVー華の都パリ：3月28日から八日間の旅 ー環境がらみの印象を3つほど

1. 南ドイツの草原

一斉に芽吹く季節。草原はどこまでもありのまま。川もまた自由にうねり野暮な護岸工事は片鱗もなし。「♪はるのおがわはさらさらいくよ…」「♪ああ、川の流れのように…」そのまま。日本だと「段々畑」「棚田」…「コンクリート護岸工事」でしょうか。

狩猟民族と農耕民族とのカルチャーや発想の違いの原点を車窓からまずは知らされました。

2. スイスアルプス

スイスは観光立国。あらゆる山々にトンネルを穿ち、登山列車やケーブルカーを縦横に走らせ観光客を待っています。インターラーケンからアイガー北壁を通り抜け、最後にエレベーターでユングフラウヨッホ（3454m）へ到達しました。360° 抜群の雪景色に初めて目にする鳥。

山中どの駅もレストラン・ショップそしてトイレ完備。アルプスのてっぺんで出したこの廃水はどうなるのだろうか？まさか雪解け水とともに…。小生の考えでは、鉄道沿いに下水道が完備され、麓で完全処理されているのでは…。



ユングフラウヨッホにて

3. 華の都パリ

「パリは道路も川も犬の糞の町」三十数年前に出張で訪れた時もそうでした。ところがどっこい全くの様変わり。散乱ゴミも犬の糞も思いのほか少なく、ゴミ収集車・糞取りオートバイ・散水車が動き回り、散水栓・ホースが大活躍。ジャンバルジャンの時代の前から下水道完備の街で、道路網より遙かに整備されていると聞いています。ゴミが道路際の小穴からどんどん流されていました。これぞ「水に流す文化」です。

シャンゼリゼ通りは新芽の季節でした。やがてマロニエの花でいっぱいになるでしょう。

包ヶ浦事業協力 第1回 and 第2回

第1回 4月22日(日)「海洋子どもエコクラブ磯の生き物観察会」

第1回目は広島海上保安部に事務局がある「海洋子どもエコクラブ」。ほぼ1年間にわたって活動してきた子供たちにはまとまりがあり、スタッフも手慣れたものでハードなスケジュールを次々となしていきました。元気いっぱい楽しんだ子供達の少し眠たそうでありつつも満足気な笑顔が帰りの船の中で印象的でした。

当日のプログラム

- ・ カキの養殖についてビデオ学習・解説
- ・ メダカの幼生・稚貝の観察(顕微鏡下)
- ・ カキ・アサリ・イガイの水質浄化実験
- ・ バーベキューでの昼食・貝汁の試食
- ・ 海浜清掃・潮干狩り・海洋生物の観察
- … etc

参加者：子ども約80人 スタッフ・保護者30名(うちPV3名：横山、平山、松尾)

第2回目 5月6日(日)「磯の生き物観察会(公募)」

今度はG.W.中でもありまた募集がラジオでのみだったせいか、少ない参加者でのアットホームな雰囲気観察会になりました。年齢の低い子供が多かったのですが、センターの呼坂さんや水族館ボランティアの浜井さんとPVがじっくりとお世話できたのでかなりのびのびと楽しんでもらえました。

当日のプログラム

- ・ カキの養殖について解説
- ・ メダカの幼生・稚貝の観察
- ・ 海藻標本の作り方(実習)
- ・ ところてん作り体験
- ・ 潮干狩り、海洋生物の観察



参加者：子ども6人、保護者4人

PV5名：野呂田、本田、森、柳瀬、松尾

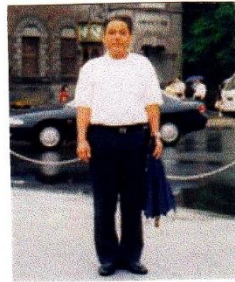
PV会員紹介

第 4 回

本田 隆徳

観察部会

- ①廿日市市 阿品台
- ②宮崎 下関が長い
- ③1、宮島をもっと知するため
2、自分にできることを探すため



- ④森林整備サポーター
- ⑤景勝地、史跡の旅
- ⑥霧島山縦走
- ⑦エーゲ海の風土体験
- ⑧自分なりの手作りの旅を楽しんでいます。
人生観が変わるような自然や人との触れ合いがあるかもしれません。

[自分の旅ベスト3]

- 1、与論島珊瑚礁の海、素潜り
- 2、奥日光の紅葉と尾瀬
- 3、エーゲ海の島

宮崎 春雄

環境整備部会

- ①安佐北区 亀崎 O型
- ②大分県 北九州市小倉に15年、現住地が長い
- ③自然が大好きで特に宮島に関心がある。PV の方々と親交を保ちながら自然観察、保護等を学びたい。
- ④他にもボランティア活動をしたいので教えて下さい
- ⑤山歩き、スポーツ
- ⑥伯耆大山
- ⑦シドニーオリンピックでの日本女子選手の活躍
- ⑧今どこへ行ってもゴミが多すぎる。ゴミが出ないように、ゴミを出さないように子どもから大人まで真剣に考えて欲しい



住田 正明

広報部会

- ①賀茂郡大和町
- ②出生地以外は広島市にほぼ20年
- ③楽しいボランティアはないかと……
- ④していない
- ⑤ブラブラ旅 (希望)
- ⑥富士山(過去に登った山では2つ目)
- ⑧パソコンでのビデオ編集が当面の目標

自己紹介 アンケート

- ①現在住んでいる所、血液型
- ②出身地、今までに長く住んだ所
- ③PVに応募した動機
- ④他にボランティア活動をしていますか?
- ⑤趣味、特技など
- ⑥今までに登った一番高い山は?
- ⑦最近何か感動したことがありますか?
- ⑧その他自己PR など何でも

平田 広三郎

環境整備部会

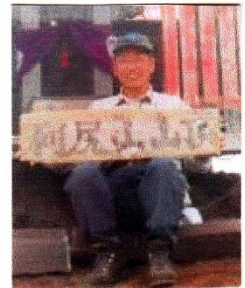
- ①大野町 福面 A型
- ②京都府舞鶴市、現住地が長い
- ③家から宮島が見えるので何か宮島のためになることをしようと思ひ
- ⑤ゴルフ、山登り
- ⑥石鎚山、九重山
- ⑦平成13年 芸予地震
- ⑧ゴミ拾い名人です



中本 章治

環境整備部会

- ①廿日市市 大東 O型
- ②呉市 廿日市市が長い
- ③身近な宮島で私にも出来ることがあればと思ひ
- ④廿日市市森林整備サポーター、廿日市市社会福祉あいあいボランティア
- ⑤山歩き
- ⑥富士山、槍ヶ岳
- ⑦新大久保駅、2人の男性の勇気ある行動



名越 正子

環境整備部会

- ①安佐北区 大林町 O型
- ②安芸郡江田島町 現住地に28年
- ③ボランティアが好きだから
- ④森林整備のもりメイト倶楽部
障害者作業所で週2日作業を手伝っています
- ⑤山登り ⑥富士山
- ⑦毎日が感動です
- ⑧体を動かすことが好きです



竹内 栄太郎 観察部会

- ①廿日市市 宮内 O型
 ②新潟県 広島県が最も長くなった
 ③廿日市市内の名所、旧跡巡りを始めたら厳島神社との関わりが深く、自然に宮島に関心を持つようになった
 ④*広島植物公園で花、球根植付け等の作業、園内のガイド(目下勉強中)
 *廿日市市内観光ガイド
 *廿日市市 阿品の森 森林整備サポーター
 ⑤草花を育てること ⑥極楽寺山に3回
 ⑦吉和の溪流で、アマゴは全く釣れないのに大きな鯉がかかり、引き上げようとしたら、仲間の鯉がそばまで寄ってきており、鯉同士の対話が聞こえました。この時の感動的な情景は忘れることが出来ない。
 ⑧晴れた日には外で1日中、土と草と花と戯れており私にとって最も充実した時間のようなのだ。

**島 千代喜****環境整備部会**

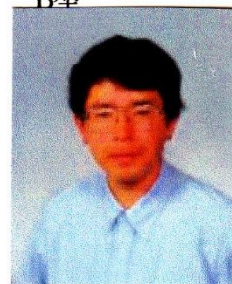
- ①宮島町 AB型
 ②鹿児島県 宮島町が長い
 ③宮島をもっと知りたくて
 ④社協登録ボランティア
 ⑤料理
 ⑥ユングフラウヨッホ
 ⑦PV会員の皆様の熱心さ

**木下 三郎****広報部会**

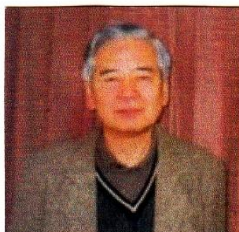
- ①尼崎市 A型
 ②東京都墨田区 19年
 ③身近な自然を通して、地域に貢献できるようにと
 ⑤山歩き ⑥北岳(3192m)
 ⑦感動しなくなっている(反省)
 ⑧地形・地質の専門家(職業)

**吉川 直樹****観察部会**

- ①広島市中区 吉島 B型
 ② 同上
 ③自然に関心があり宮島をフィールドにして研究調査をしようと思ったため
 ④元宇品自然観察ボランティア
 ⑤自然観察(昆虫・鳥類・植物・天体) クラシック音楽鑑賞
 ⑥伯耆大山
 ⑦1996年の百武すい星、1997年のヘールポップすい星と2年続けて大すい星が見られたこと。

**足立 清 広報部会**

- ①大野町 宮島口東 B型
 ②鳥取県 名古屋市に延べ30年
 ③毎日、家から世界遺産を眺められる幸せに感謝して宮島のために少しでも役立つようにと。
 ④廿日市木材利用センターで木工教室ボランティア
 ⑤山歩き(ゴルフ) 囲碁 日曜大工
 ⑥御嶽山(10年以上前、最近(は弥山ばかり)
 ⑦今年1月、インドへ飛行する機内から数百km 彼方の雲上にヒマラヤ山系が出現、エベレスト(チョモランマ)を見つけたことができたこと。

**ホームページ(HP)を開設しました****麻生 博史**

HPの名称は「Fishing ニュース広島」

アドレスは www.fishing-js.com です。

～魚好きの皆さん～

釣り・イベント・通販の情報を発信するサイトです。一度開いて見てください。

余裕ができた「宮島PVの会」のHPも作成したいと思っています。

◆ 次号発行予定のお知らせ ◆

発行予定日	9月 1日
原稿締切日	7月 末日

▽ ▼ 編集後記 ▼ ▽

▼会員の自己紹介が今号で全員分出揃いました。この中で血液型の分布をみてみますとO型が一番多くて45%、日本人の平均は30%とされているので1.5倍になります、O型にはボランティア適性があるのでしょうか? ▼広報部会の松尾 健司が広島自然保護官事務所に勤務することになりました、PVの会の事務、連絡にあたります▼自己紹介が終わりだったので次号からは会員の投稿記事をたくさん載せたいと思います。(足立)

◆◆◆ 事務局からのお知らせ ◆◆◆

・ 帽子とワッペンについて

PVの帽子とワッペンが新しくなりました。今度は環境省のロゴとマークが入りました。機会を見つけては配布していますのでよろしくお願いします。連絡のうえ事務所に取りに来て頂いてもよろしいです。なお今まで使っていたものは各自で保管しておいて下さい。

・ JPRと包ヶ浦自然公園の事業協力について

先般送付したPV情報でもお願いしましたが参加希望の連絡がきていない方がまだおられます。人数枠の範囲内で、原則期日までに連絡のあった人を優先させたいと思いますが、希望者の多い回は調整しできるだけ多くの会員に参加していただきたいと考えております。また、はっきりしていなかった予定が日を迫うにつれ確定するようなこともあると思います。担当会員（JPRは中川さん、包ヶ浦は古川さん）または事務局にご連絡下さい。なお第1回JPR（6月3日）は1名変更のうえ13名が確定しています。包ヶ浦の参加予定は下記の表を参考にいただければと思います。

・ 若宮直美さんが4月に退会されました。現在会員数は43名です。

・ 包ヶ浦事業協力予定表

回	日 時	参加予定人数	参加予定 P V
4	6/23-24(土・日)	5名	佛崎 中本 森川 末原
5	7/14(土)	5名	新川 中本 佛崎 矢吹
6	1月	5名	竹内
7	2月	5名	竹内

瀬戸内海国立公園

宮島地区 パークボランティアの会

事務局 環境省自然環境局

広島自然保護官事務所

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6番30号

広島合同庁舎2号館6階

Tel:082-223-7450/Fax:082-223-7451